

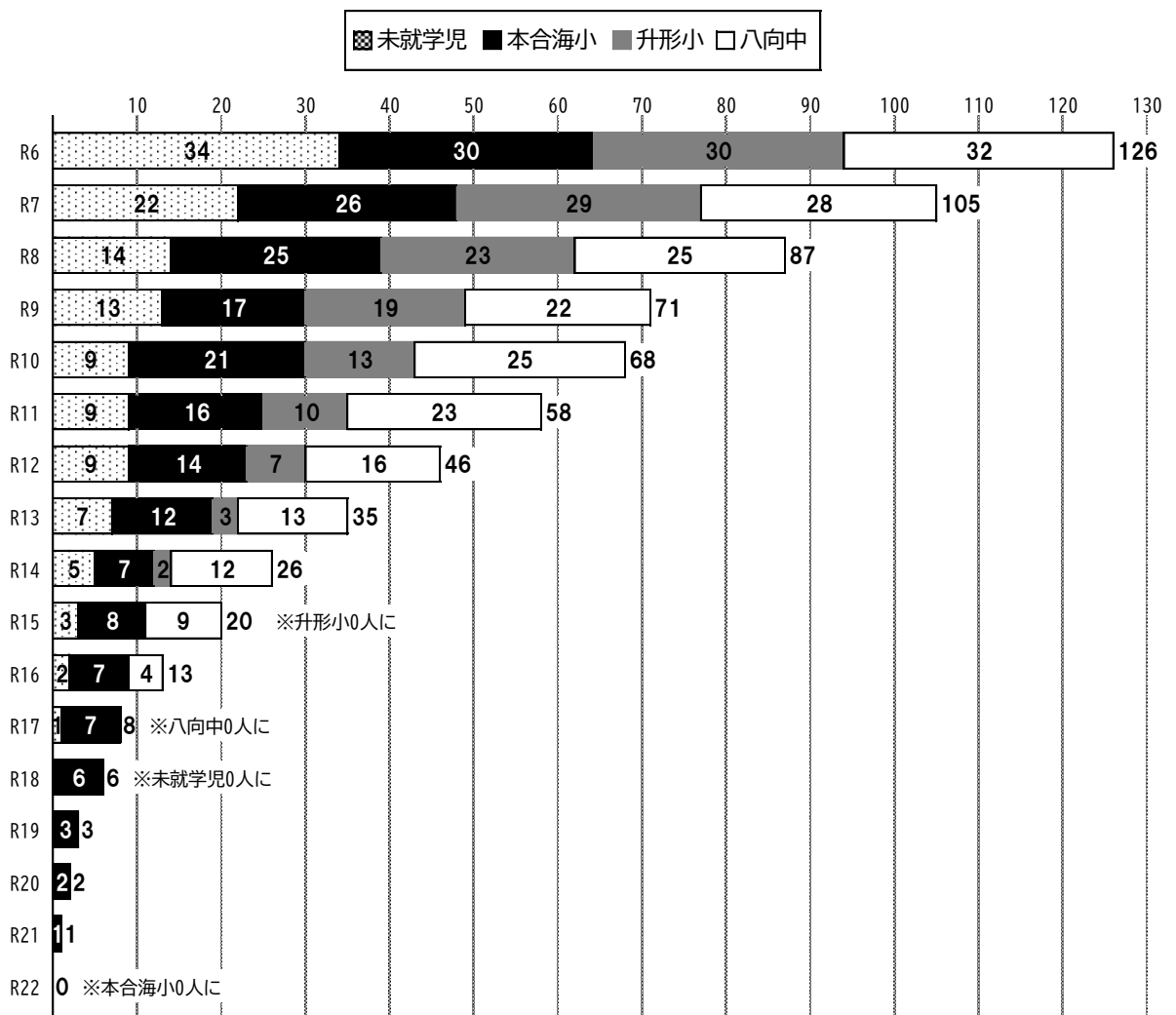
八向地区3校(本合海小学校・升形小学校・八向中学校)の今後について

1.現状

八向地区における学校の構成は、建築後53年を経過する校舎をもつ八向中学校、46年経過の体育館と42年経過の校舎をもつ本合海小学校、42年経過の升形小学校の3校です。他地域と同様、小中一貫教育の研究と実践が長く続けられてきました。小規模な地域ということもあり、3校の小中連携は充実し、地域にも深く浸透しています。

しかしながら、本合海小学校・升形小学校ともに全学年が複式学級となっているように、八向地区は旧村単位の地域で他の地域と比べて児童生徒の減少率が高く、今後の3校の維持・経営に大きな課題があります。令和6年度に実施した八向地区における未就学児及び児童生徒人口推計の結果では、令和22年度までに八向地区の未就学児・児童生徒が0人になる可能性が示唆されています。

八向地区における未就学児及び児童生徒人口推計(令和6年度実数・令和7年度以降推計)



※住民基本台帳からのコーホート変化率法による推計

2.経緯

令和7年2月28日(金) 午後7時より

「第1回 八向地区3校の今後についての地区懇談会」(@八向中学校体育館 参加者数:38名)

保護者・地域住民を対象とした地区懇談会を開催。平成30年に策定した「新庄市立学校施設整備計画」で示す3つの方向性を引用し、本資料1.で示した現状とともに説明しました。

「新庄市立学校施設整備計画」で示す3つの方向性

方向性①	方向性②	方向性③
八向地区3校の 小規模小中一貫教育校	八向地区3校の 新庄中学校区への統合	八向地区3校の新庄中学校区 及び日新中学校区への分割統合

説明に対し、地域住民からはさまざまな意見が挙げられましたが、「保護者の意見を最重要視してほしい」「人前で話しにくい方もいると思うので、アンケートを実施してほしい」との意見を重視し、アンケートを実施することにしました。

発信:令和7年6月18日(水) / 提出期限:令和7年7月11日(金)

「八向地区の子どもたちの将来を考えるアンケート」(回答数/対象数=50/75世帯 回答率:66.67%)

令和7年4月1日時点で0～14歳の子どもがいる世帯を対象とし、アンケートを実施しました。設問の検討に当たり、方向性①「八向地区3校の小規模小中一貫教育校」は以下の理由から困難と判断し、やむなく選択肢から除くことにしました。

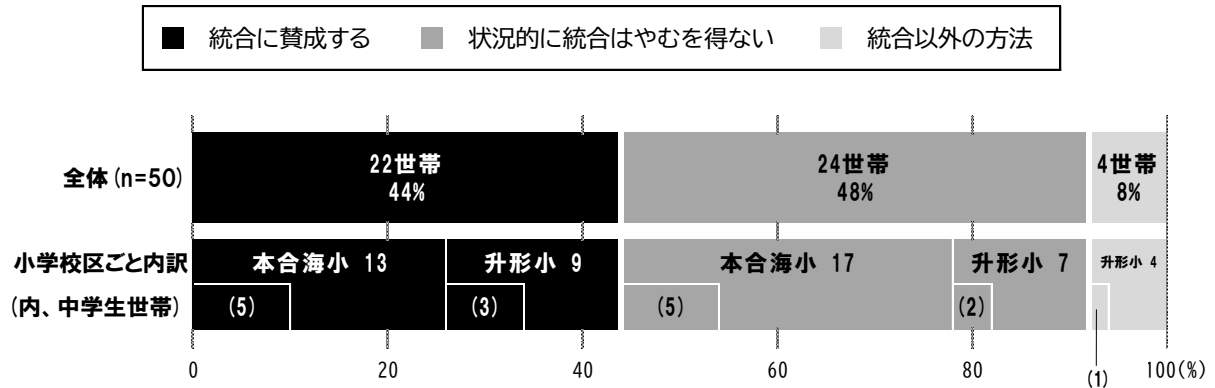
八向地区3校の小規模小中一貫教育校が困難である理由

理由(1) 校舎完成の頃には児童生徒数がさらに少数に	理由(2) 国庫補助が受けにくい・返還が懸念される
開校までに、基本方針に1年、基本計画に2年、実施設計に1年、校舎建設に3年程度、最短で約7年程度時間が必要である。また建設場所(本合海地区か升形地区か)についての合意形成にさらに数年が必要と予想され、校舎が完成する頃には児童生徒数が0人に極めて近い状況になっていること。 参考:要した期間 萩野学園7年、明倫学園9年	学校を建設する際に活用する国の補助の審査が、児童生徒数の減少予測によって厳しくなり、もし補助を受けられたとしても完成(竣工)から10年以内に用途変更(閉校など)した場合は補助金の返還を求められるため、現実的に建設は難しいこと。 参考:建設費 萩野学園約36億円、明倫学園約64億円
理由(3) 既存校舎の活用にも膨大な経費が掛かる	理由(4) 他の学区からの通学も非現実的
3校ともに老朽化(本合海小42年経過、升形小42年経過、八向中53年経過)が激しく、統廃合しないでそのまま使い続けると大規模修繕が必要となり、膨大な維持管理経費が必要となってくること。	他の学校区から通学させるという意見もあるが、児童生徒数の減少は八向中学校区だけでなく、市内の他の中学校区でも同じように減少していくため、現実的ではないこと。

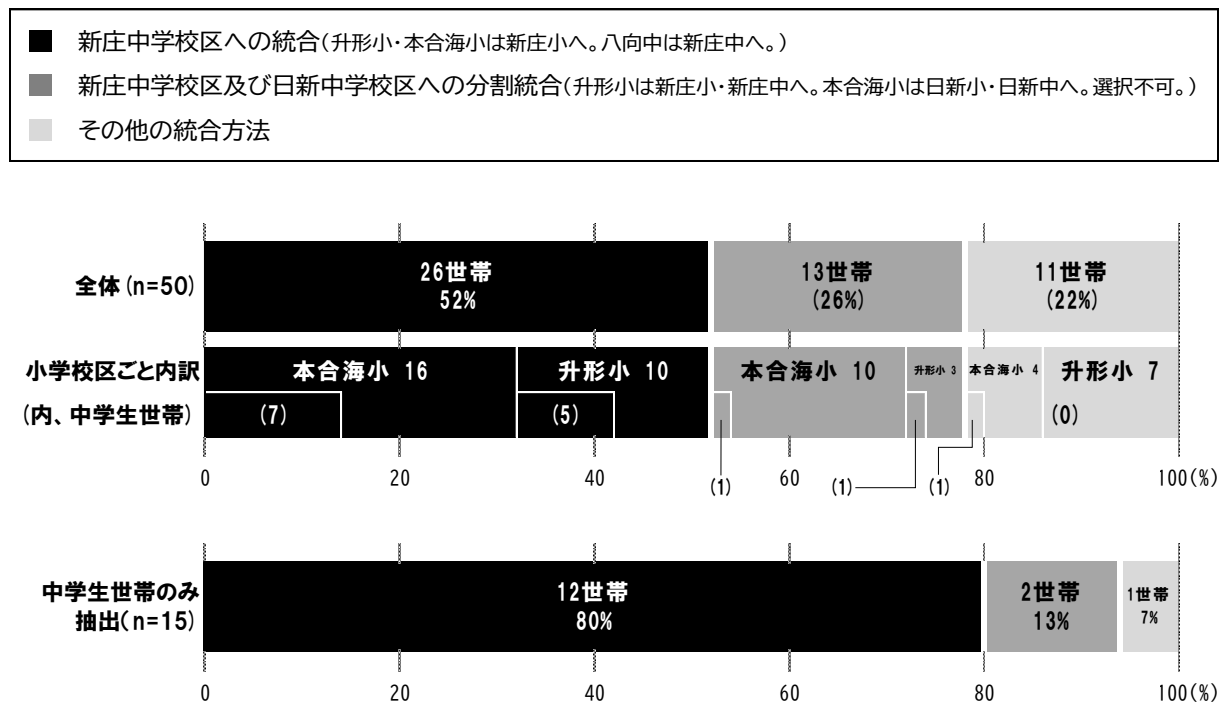
■回答結果

	本合海小学区	升形小学区	全体
依頼総数	34世帯	41世帯	75世帯
回答数	30世帯	20世帯	50世帯
回答率	88.24%	48.78%	66.67%

Q. 現在市で検討している学校の統合についてのご意見をお聞かせください。



Q. 新庄市立学校施設整備計画の2つの統合案のうち、あなたはどちらの案に賛同しますか。



■寄せられた意見(一部抜粋)

統合に関する意見・要望(統合を希望する保護者)

- ✓ できれば(統合を)次年度にも実施してほしい。
せめて中学校だけでも先に、という思いがある。
小規模だから一人ひとりに目が届く、というのは妄想である。少なすぎて友だちも選べなく、気の合わない子と6年も9年も過ごすのは悪夢。勉強の面でも高校のことを考えると自分の学力がどのくらいのレベルなのか分かりづらくて困る。
- ✓ 現在、複式で学習しておりますが、集団生活の経験がなく人見知りをしてしまうことが多々あり、心配しているところです。なるべくいろんな人との関わりをもたせてあげたいので統合に賛成いたします。
- ✓ 最初は慣れないと思うが、子どもなのですぐに友達ができて毎日が楽しくなり、学ぶことも増えると思う。何年も待って人の少ない学校を守っていくより、大きい学校でのびのび学校生活をする方が子どものため。升形も本合海も通っている子どもが少ないし、これからますますいなくなると思う。それならばどちらの学校もなくして、新庄小・日新小と大きい学校で色々な子達と出会い、友達もたくさんできて、行事なども楽しく学べる方がこれから子ども達のために良いと思う。
- ✓ 現時点で中学生の人数が少なく、体育や美術の授業は全校で行っている状況です。アットホームで良い点も多々ありますが、少人数だと学力面や体力面でも刺激される事が少ないと感じます。同学年も子供達が少なく、相談したりする事も難しくなっています。
- ✓ 分割統合の説明について全面的に賛成ですが、今後の見通しとして何年度からの対応となるのか早めに知りたいです。このアンケート後、何年かかるものなのか、比較的早期に実現するものなのか気になります。不安な点は特にありません。何年も前から本件についてご苦勞をおかけ

していると伺っております。教育委員会の方針に全面的に賛成させていただきます。

統合に関する意見・要望

(八向中学区での学習を希望する保護者)

- ✓ 八向学区だけ学校がなくなるのはおかしい。なぜ今頃この話題を出してきたか分からない。既存の校舎を利用すれば良い。
- ✓ 現状、地域との深い関わりの中で子育てさせていただいていること感謝しています。今後も公民館的ところで寺子屋式でもいいので3校で学べたらいいのですが、人口も少なく難しいと思います。

「その他の統合方法」に関する意見

- ✓ (八向地区3校の児童・生徒が)最後の一人になるまで続けてほしい
- ✓ 統合案では升形地区は新庄学区1択のため、本合海地区の方で話し合っ決めてほしい
- ✓ 八向学区3校を小中一貫校として統合
- ✓ 学区選択制としてほしい(3件)
 - ① 本合海・升形ともに新庄学区・日新学区の選択制としてほしい:1件
 - ② 本合海・升形ともに新庄学区・日新学区・明倫学区の選択制としてほしい:2件

スクールバスに関するご意見・要望(13件)

- ✓ スクールバス送迎をお願いしたい。地区全体をスクールバス通学してほしい(6件)
- ✓ スクールバスは無料か、どこまでが運行範囲となるのか知りたい(4件)
- ✓ 乗り物に酔いやすい子どもにとって、毎日のスクールバス通学は心身ともに大きな負担となるのではないのでしょうか。

以上のアンケート結果を踏まえ、2回目の地区懇談会を開催することにしました。

令和7年9月3日(水) 午後7時より

「第2回 八向地区3校の今後についての地区懇談会」(@八向中学校体育館 参加者数:22名)

「八向地区の子どもたちの将来を考えるアンケート」の結果や、アンケートで寄せられた意見について説明しました。また、統合した場合のスクールバス利用についての意見が多かったことから、新庄中学校区への統合となった場合は全地区での利用が可能であり、新庄中学校区及び日新中学校区への分割統合となった場合は福宮地区以外の地区で利用可能な旨を補足しました。

参加した地域住民からの意見をまとめると、次のようになります。

統合に対する賛否	統合の方向性
✓ アンケート結果を見るに統廃合はやむなし。 ✓ 八向地区3校の小規模小中一貫教育校の建設が困難な理由を聞き、統廃合はやむなしと言える。 ✓ 私も統廃合に賛成と考えている。いずれは市全体で1校または2校となるのがスマートになって良いのではないかと感じている。 (統廃合に反対する旨の意見は出ず)	✓ 統合方法について新庄学区への統合と新庄・日新学区への分割統合の2案があったが、分割せず新庄学区への統合としていただきたい。統合することで子どもたちが分散してしまうと、八向地区自体がなくなってしまうのではないかと思う。八向地区で1つとなるよう、1つの学区に通わせていただければと思う。 (反対意見は出ず)

市に対する要望
✓ 統合までの具体的なスケジュールや計画を早期に示してほしい。 ✓ 今後の子どもたちのためにも、早急に進めてもらいたい。 ✓ 統合後の子どもたちの生活面での影響を最小限に抑えるための対策を検討してほしい。 ✓ スクールバス送迎、特に冬期の乗降場所の整備等について配慮してほしい。 ✓ 制服・体操服など、統合先の学校のものを新たに購入するとなると負担が大きいのので、配慮してほしい。 ✓ 部活動の地域展開が進んでいるが、統合後も八向3校の体育館使用やスクールバスでの移動や送迎が可能なのか、検討してほしい。 ✓ 統合後の校舎や児童館といった建物の取り扱いについて、可能な限り早く地域へ情報提供してほしい。

市に対する要望は個別具体的に懸念される事項が挙げられたこともあり、懇談会での明確な回答は行わずに今後の検討事項として整理する旨を伝えました。また、方針がまとまり次第、方針に対する地域からの意見をいただく場を設ける考えを示しました。

3.今後の方向性

八向地区を取り巻く現状や地域住民の考えなどから総合的に判断し、「八向地区3校を閉校し他学校区への統合」を進めていきたいと考えます。

また、統合の時期について、第2回の地区懇談会では「なるべく早く」とのご意見をいただきました。11月を目途に具体的な統合案を策定し、八向地区の皆さまに説明を行う予定です。

今後も、子どもたちの将来にとってより良い教育環境の構築を目指し、学校や保護者、地域の意見をいただきながら着実に進めてまいりたいと思います。